

税の使い道に関してこれまで寄せられた意見

1) 安全・安心な観光地づくり

- 災害情報等を一元的に発信するサイトの開設及びアプリの開発
- 緊急サポートステーションの整備充実
 - * 交通情報の提供や翻訳機の整備など災害時でも安心できる環境の整備
- 観光客の避難対応
 - * 観光客の避難場所（宿泊施設を想定）に発電機やWi-Fi整備、資材の備蓄など
 - * 避難場所、警察や領事館などの緊急連絡先を記載したリーフレット等の製作・配布
- 外国人観光客向けにハザードマップを多言語化
- 外国人観光客が安心して医療を受けられる環境づくり

2) 快適に周遊できる旅行環境づくり

- 交通情報の入手
 - * 目的地までのJR、バス、タクシーなどを組み合わせた経路の検索、交通機関の予約やチケット購入ができるMa a Sシステムの構築
 - * 道内の交通機関の運行時刻や運行状況を多言語で示したサイトの創設
- 快適な二次交通と旅行環境づくり
 - * 鉄道交通の利便性向上
 - * Wi-Fi整備、キャッシュレス対応等の一体的な整備
 - * 観光地におけるトイレ整備
- 観光案内所スタッフの広域的な観光知識の習得機会の確保
- 多言語コールセンターの設置
- 地域内の循環バス購入やキャッシュレス対応等
- 嗜好や宗教上の戒律に則したレストランリスト
- 手ぶら観光のシステムづくり
- 滞在を促進する環境整備
 - * 温泉地や体験観光地のWi-Fi整備
- 観光施設や案内板のバリアフリー化
 - * 観光施設のバリアフリー化（段差解消や多目的トイレ、授産室）
 - * 多言語表記、QRコード活用した詳細情報や道順案内など

3) 観光コンテンツの充実やその発信

- アドベンチャートラベルコンテンツの造成
- 文化施設の案内等の多言語化や展示場の改善整備
- アプリ等を活用した観光情報等の発信
 - * スキーやアイヌ、グルメなどの複合的な観光コンテンツの発信
- 着地型プロモーションの実施
 - * 地域を訪れた方に周遊を促す広域的な魅力の発信
- 北海道の特徴的な景観の維持・向上
 - * 自然公園における遊歩道、休憩所等の整備
 - * 歴史的建造物の補修
 - * 観光地の無電柱化

4) 観光産業を支える人材の確保

- 若年者の観光業界への就業支援
 - * 大学や専門学校と連携したホテル等でインターンシップ制度
 - * 観光業界に就職を希望する学生等と観光関連事業者のマッチングイベントの開催
- 海外人材の確保支援
 - * 海外におけるマッチングイベントの開催
 - * 事業者の海外マッチングイベント参加への渡航費用の助成
- 観光産業の魅力に関する児童・生徒への教育
- 多言語対応人材の養成
 - * 観光地や温泉地のスタッフに対する研修を通じた語学力の向上
- アドベンチャートラベルガイド資格制度の創設
 - * 国際規格に準拠したアドベンチャートラベルガイドの認証制度の創設
- 食や自然、文化などの複合的なガイド人材の養成
- 従業員寮の整備
 - * 観光団体等による寮の整備

5) 地域の取り組みをサポート

- 地域観光戦略のコーディネートやサポート
 - * 振興局が中心となった地域の特性を活かした観光戦略の策定と実行段階の支援
- 地域DMOや観光協会が1次産業などと連携した「稼ぐ観光」の取り組みへの支援